

令和7年度の活動報告書

令和7年5月26日から令和7年8月31日まで

特定非営利活動法人みんなのトイレマッププロジェクト

1 事業の成果

今年度は、設立から日も短く記録的な猛暑にも見舞われたことから、外に出てバリアフリーに関する情報の調査を行うことが難しかったです。そうした中でも、バリアフリートークという車椅子ユーザーと対談するイベントをすることによって、社会的に弱い人がどこに、障がいを抱えているのか共に考えることができました。こうした対談のイベントから得られた情報を、今後のバリアフリ調査に活かしていきたいです。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び 人数	事業費の 金額 (単位： 千円)
バリアフリー調査事業	<p>今年度は、バリアフリーに関する情報の調査に向けて、意見出しを行っていききました。</p> <p>車椅子ユーザーを含めた対談のイベントや、車座のイベントを通じて、どこに「障がい」を感じているか話し合い、グラフィックレコーディングの形にて、公式のSNSで拡散することにより、障害当事者が、社会のどこに不安や問題を抱えているのか、示すことが出来ました。</p> <p>こうしたところで得られた見地を今後のバリアフリー調査に活かしていきたいです。</p> <p>・バリアフリートーク</p> <p>・障害者から見た仙台市営地下鉄の駅について話そう</p>	<p>通年</p> <p>4/17, 8/4</p> <p>7/15</p>	宮城県	3人	47万人	14

バリアフリー情報のITによる可視化事業	今年度は行うことができませんでした					0
建物のバリアフリーへの対応に関する評価及び提案事業	今年度は、依頼を受けることはなく、行うことができませんでした。					0

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)
NPO団体へのITサポート事業	今年度は、依頼を受けることはなく、行うことができませんでした。				0

※注釈

当団体の受益対象者を以下の通り計算する

宮城県の障害者（令和6年度）

身体障害者手帳取得数 44,000人

療育手帳取得数 15000人

精神障害者手帳取得数 39000人

参考資料

<https://www.pref.miyagi.jp/site/syoufuku-top/shougaishatechou.html>

宮城県の後期高齢者（令和4年度）

後期高齢者医療被保険者数 329,000人

参考資料

<https://www.pref.miyagi.jp/documents/15012/2023.pdf>

宮城県の介護従事者（令和2年国勢調査）

介護を職とした者 60,000人

合計

障害者 98,000人

後期高齢者 320,000人

介護従事者 60,000人

合計 478,000人